



久世中だより

「至誠」

真庭市立久世中学校

令和5年度 第10号

令和6年1月12日発行



【「新年明けましておめでとうございます」】

輝かしい新春をお迎えのことと存じます。久しぶりに登校してきた生徒たちの表情からそれぞれに思いを新たに新年、新学期に臨んでいることがうかがえました。3学期の始業式にあたり、1年生には、間もなく新入生を迎え先輩として模範を示す中堅学年となるべく、2年生には、久世中の代表としての自覚と行動を兼ね備えた最高学年となるべく、3年生には、義務教育の出口の姿を示し自ら決めて進む決意の道へ踏み出すべく、今学期のそれぞれの学年への大きな期待と願いを伝えました。保護者・地域の皆様には、本年も引き続きまして、良きパートナーとして学校を支えてくださいますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



〈始業式 校長メッセージ〉

皆さん、新年明けましておめでとうございます。新たな年を迎え、今年は、こんな年にしたい、こんなことにチャレンジしたい、あんな風になりたいなど、「なりたい自分」になるための「懸ける思い」を抱いていることと思います。「目標なくして、努力なし、努力なくして、成果なし、成果なくして、喜びなし」と言われますが、物事を始めるにあたり、何のためにするのか「目的」と「それを実行する熱量」が、事がうまくいくかどうかを大きく左右します。「熱い思い」は、「確かな行動」となって、「納得の結果」へとつながります。そのエネルギー源は、「やる気があること」と「元気であること」のメンタル面とフィジカル面ですから、何より心と体の健康、バランスのいい状態を保つよう心がけてください。

さて、2024年は、大変痛ましいことが立て続けに起こってしまいました。元日の「能登半島地震」では、多くの命が奪われ、多くの地域が壊滅的な被害を受け、改めて、地震の怖さと命を守ることの大切さ、その難しさを実感しました。今なお、多数の方々が避難を余儀なくされており、心よりお見舞いを申し上げます。また、翌2日には、空港での飛行機による衝突事故があり、衝撃的な映像を目の当たりに

しました。まさかそんなことは起こらないだろうという根拠のない思い込みのことを「正常性バイアス」と言いますが、遠くないうちに起こるといわれている「南海トラフ巨大地震」では、災害の少ないといわれる岡山県でも、1200人の死者が出るのが予想されていて、真庭市では、震度5強の激しい揺れに襲われると予想されています。改めて、自分自身のバイアスを疑い、「まさか」への「備え」しておくことの大切さを痛感します。

さて、3学期は、「まとめ、しめくくりの学期」であることは言うまでもありませんが、単なる「終わり」の学期と捉えるのではなく、次への準備、新年度へつなぐ期間だと考えてください。そういう意味で、3学期は、新たなステージへの助走・準備のための期間として、「ゼロ学期」ともよく言われます。1年生は、やがて新入生を迎え、先輩となり、模範を示す中堅学年となるべく、2年生は、久世中の代表としての自覚と行動を兼ね備えた最高学年となるべく、そして3年生は、義務教育の出口での姿を示し、自ら決めて進む決意の道へ踏み出すべく、皆さんそれぞれが、2024年の素晴らしいスタートダッシュが切れるよう、心から期待しています。「できない理由をさがすのではなく、どうすればできるかを考え、果敢に挑戦すること」と「失敗も臆せず経験してみることを新年にあたり、皆さんに改めて強くお願いします。今学期も、明るい方に向けて、それぞれの夢の実現へのプロセスの道を粘り強く歩んでください。

「No pain, no gain!」、苦勞がなければ、得るものはない」という意味ですが、逆に言えば、「努力もせずに得られるものには、大した価値はない」ということです。敢えて唯一、後悔する真の失敗と呼べるのは、「全く何もしなかった」ということだと思います。今日からの2ヶ月半、喜びも反省も共有しながら、心一つに、目標への根気強い努力を続けていきましょう！

【第55回岡山県アンサンブルコンテスト】

12月25日にくらしき作陽大学を会場に2日間にわたって中学校の部が開催され、本校から2つのチームが次の賞を受賞しました。おめでとうございます。

《 銀賞 》 ◇ 管楽四重奏 ◇ 管楽六重奏

【美作地区中学校体育連盟優秀選手】

競技種目ごとに以下の生徒が、優秀選手として選出されました。おめでとうございます。(敬称略)

- 【剣道】 浜田樹 伊藤咲矢 徳山湊太
 【バドミントン】 後安真之介 窪山生玖丸
 植田康太 中尾明真 高井俊介
 【野球】 大盛啓太
 【卓球】 宮岡亜門 川村灯悟 馬場悠之祐
 服部圭優 廣瀬実穂 笹井そのか
 【バレーボール】 藤本葵
 【陸上競技】 宗森葵生

【生徒・保護者アンケート結果】

2学期末に行った学校生活に関する生徒アンケートの結果についての概要をお知らせします。全28項目中19項目で肯定群が90%以上ありました。これは、昨年の同時期を上回っています。とりわけ、「先生は自分のよいところや頑張った部分について認めてほめてくれる」の項目が、1学期末より上昇し、90%を超える肯定群となり、それと相関して「自分にはよいところがある」の項目の肯定群が80%台に達し、特に、積極的肯定群が6.1ポイントも上昇したことは、教員側からも新たなエネルギーがもらえる結果となっています。

他方、「授業以外の学習時間について、平日1時間以上している」の割合について、3年生は入試に向けて6.7ポイント上昇していますが、2年生では2.4ポイント、1年生では11.5ポイント減少しており、全体では63.4%という結果でした。「家庭学習におけるeライブラリ」の一層の活用推進と併せて、「よりわかりやすい授業」への質と精度の向上に不断に努めていかななくてはならないことを改めて強く実感しています。

保護者アンケートについて、お忙しい中ご回答いただきありがとうございます。電子媒体に変更していますが、調査精度を上げるためにも今後とも協力をよろしくお願いいたします。全15項目中9項目で肯定群が80%以上でした(内90%以上は3項目)。前述の通り「不断の授業改善」と「認めて伸ばす指導」の一層の充実を図り実感していただけるよう努めて参ります。

他方、最も肯定群が低かった項目は、「子どもはテレビゲームやスマホをする時間の約束を作って実行できている」で43.4%でした。SNSに関する事案は、大きな課題となっています。賢く使うためのルール作りや確認をよろしくお願いいたします。また、個別にいただきましたご意見や感想につきましては、教職員一

同、真摯に受け止め、今後の教育活動の充実に生かし鋭意努力して参りたいと考えております。学校がすべきこと、家庭がすべきこと、地域が関わるべきこととの分担と責務を果たすべく、この三者によるトライアングルの中で、子どもの育ちと学びは担保されます。今後も生徒を主語にした教育活動の充実に努力を続ける所存ですので、引き続きまして、温かいご理解並びに力強いご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

□ 2月行事予定 □

日	曜	学校行事等	PTA関係	SC	給食	部活	下校
1	木				○	○	17:30
2	金	私立1期合格発表		○	○	○	17:30
3	土						
4	日						
5	月				○	○	17:30
6	火	校内研修			○	×	15:05
7	水	県立特別入試 1・2年実力テスト			1・2年 ○	○	17:30
8	木	県立特別入試			1・2年 ○	○	17:30
9	金			○	○	○	17:30
10	土						
11	日	建国記念の日					
12	月	振替休日					
13	火	職員会議			○	×	15:05
14	水	入学説明会			○	×	14:40
15	木	中学生による「私の主張発表会」			○	×	16:30
16	金	県立特別入試合格内定発表		○	○	○	15:00 17:30
17	土						
18	日						
19	月				○	○	15:00 17:30
20	火	私立2期入試			○	○	17:30
21	水	津山高専合格発表 校内研修			○	×	15:05
22	木	私立2期入試合格発表		○	○	×	16:20
23	金	天皇誕生日				×	
24	土					×	
25	日					×	
26	月	質問教室			○	×	17:00
27	火	質問教室			○	×	17:00
28	水	1・2年学年末テスト			○	×	14:00 16:05
29	木	1・2年学年末テスト			○	×	14:20

